

静岡新聞

〒422-8033
静岡市駿河区登呂3-1-1
静岡新聞社
電話(054)282-1111
1ヵ月(朝夕)2,900円(税込み)
©静岡新聞社2012
浜松総局 浜松市中区旭町11-1
プレスタワー内
電話(053)455-3355
東部総局 沼津市魚町1
サンフロント内
電話(055)962-0380

緊急地震速報
受信装置も!!

中央防犯

ACIM

すべてはみなさまの安心のために。

お問い合わせ 054・643・0110

総合

▽東南海地震 紀伊半島沖を震源にマグニチュード(M)7.9の地震が発生した。津波も襲来、東海地方を中心に死者・行方不明1200人以上、倒壊・流失家屋2万戸以上。敗色濃い戦時下で中部重工業地帯が甚大な被害を受けたため詳細は伏せられた

(昭和19年 1944年)

歴史ごよみ

12月7日

▽真珠湾攻撃のこの日(日典が開かれた)と演説「不正義」と

知的障害がありながらも運転免許を取得し、トラック運転手になった沼津市植田の山本俊幸さん(36)が10年間、無事故で運送業務を続けている。夢に抱き、苦勞の末に就いた職業。取引先からも「丁寧な仕事をしてくれる」と厚い信頼が寄せられている。

沼津・山本さん

3段重ねの段ボール箱が、トラックの荷台に吸い込まれるように載せられていく。沼津市原の物流会社イーリー

トラック運転手への憧れ。

障害乗り越え 無事故10年



トラックに乗り込み植松さんと会話をしている山本さん
沼津市原(写真の一部を加工しています)

顧客からも信頼

業務
運送

沼津市足高の土井製菓総務部の本多まさ子さん(41)は「荷崩れしないよう工夫している。分らないことがあれば素直に聞いてくれる」と取引先の従業員として信頼を置く。山本さんは「安全運転を心掛けてコツコツ頑張る」と控えめに話す。

中学生のころ抱いた気持ち、荷下ろし作業でよみがえった。「運転免許を取りたい」。山本さんは植松さんに打ち明けた。

周囲の反対を押し切って教習所に通ったものの、仮免許は8回、卒業試験は2回、学科試験は5回落ちた。2002年10月、念願の普通免許を取得した。最初の挑戦から2年。04年には大型免許の試験に1回でパスした。

「最初は心配だったが、今は模範ドライバー(植松さん)。県東部を中心に、ほぼ毎日トラックを走らせる。関東圏まで出張することもある」。